



平成30年度夏休み号 杉並区立八成小学校

1学期を終えて

校長 押野 隆一

約3ヶ月半の1学期が終わり、明日から夏季休業日に入ります。ほぼ滞りなくここまで教育活動を実施することができました。進級した666名の児童はそれぞれに学習を積み重ねて成長してきました。特に、朝の登校時の挨拶はひときわ大きく明るくできるようになったと感じています。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のご支援のおかげだと厚く感謝申し上げます。

夏休みはご家庭での生活となります。様々な体験・経験をするチャンスだと考えています。この休みの期間を利用して普段できない経験ができるようお願いいたします。そして、元気な顔を2学期の始業式に見せて欲しいと思います。

地域と共に 新たなスタート

この4月より、本校は地域運営学校（コミュニティスクール）として新たなスタートを切りました。学校は、地域の中に存在し、地域と共に成長することが必要です。すでに、杉並区の様々な施策によって多くの支援を地域からいただいて学校運営が進められています。それらの支援は、学校動かす動輪となり学校は動いていることが実感できます。そこに、コミュニティスクールの組織を構築することで、地域の意見をさらにしっかり取り入れた学校経営を進めることができます。

ここまで学校運営協議会の活動概要は次の通りです。

～今年度、八成小学校は「地域運営学校（CS）」としてスタートしました～

＜委 員＞ 会 長 鈴木賢二さん 会長職務代行 篠原宣武さん
事務局 司会 福田欣也さん 笠間ひとみさん

広報担当 中村由果さん 中 真澄さん 小森 紫さん 笠間ひとみさん(再掲)

学識経験者 鈴木賢二さん(再掲) 赤林秀夫さん

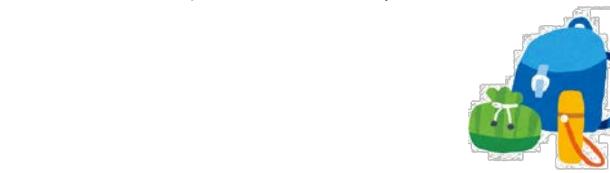
＜協議会＞ 第1回 4月23日（月） 委嘱状伝達、経営計画・行事予定説明、年間計画検討
第2回 5月26日（土） 運動会参観、感想、運営に関する意見集約
第3回 6月 6日（土） 授業参観、学校経営に対する意見、今後の予定確認

今年度の研究について

学力向上委員会 岡崎 智子

本年度も昨年度に引き続き「自ら学び、考え、伝え合う児童の育成」をテーマに、校内研究に取り組んでいます。新しい学習指導要領でも重要視されている「主体的に学習に取り組む力」や「他者と対話しながら考えを深める力」を育てるこことをめざして研究を進めます。算数を中心に授業研究をし、各学年1回の研究授業を行います。様子は「学びのおたより」でお知らせしていくので、ぜひお読みください。

5年生の様子



運動会、移動教室と学年が一つとなり協力して頑張った1学期でした。移動教室では、集団行動の大切さを改めて学ぶ機会となり一人一人が成長することができました。



7月14日（土） 宇宙の学校



JAXA「子ども・宇宙・未来の会」の支援を受け、八成小学校で初の宇宙の学校を実施しました。参加数は、低学年が親子で104組、高学年が107組でした。第1回目のスクーリングは「熱気球」の実験でした。ビニール袋を切って、セロテープで貼り合わせた大きな袋に、ドライヤーの熱風を送り込んで気球を上げました。上がった気球を見て多くの児童から大きな歓声が湧きました。

第2回目は8月6日（月）に行います。